



笛南中だより

甲府市立笛南中学校
文責 校長 井上 有史

本格的中学校生活スタート！

始業式・入学式から約1ヶ月が過ぎました。この間、「生徒会オリエンテーション」や「交通安全教室」、「学級役員任命式」等々、安心・安全で快適な学校生活を送るための様々な取り組みが行われました。また、4月下旬には1年生の部登録も終わり、いよいよ本格的な中学校生活が始まりました。いずれの場面でも、生徒達は真剣な態度で臨んでいて、その生き生きとした表情を見ていると、概ね順調な年度のスタートが切れたのではないかと感じています。

一方で、感染症は終息の兆しが未だ見えず、突然の予定変更など何が起こるかわからない状況が続いています。学校からのメールやホームページで、その都度情報提供をいたしますので、ご確認をお願いいたします。また、このような時だからこそ、保護者・地域の皆様には、より一層のご理解とご協力をよろしくお願いたします。なお、生徒には、連休中の感染症対策や健康管理等、自分の身を守るようにご家庭でもご指導いただけるとありがたいです。

生徒会オリエンテーション

4月11日（月）「生徒会オリエンテーション」が行われました。これは新入生の不安を少しでも解消するため、学校の様子を知ってもらおうと生徒会が中心となって企画したものです。まずはじめは、歓迎の意味を込めて、「全校ソーラン」が披露されました。これはかつて山日新聞でも取り上げられたように、笛南中の伝統であり学校自慢のひとつです。先輩たちの躍動する姿を目の当たりにし、1年生も元気づけられたのではないのでしょうか。続く部活動紹介では、各部が日常練習しているテクニックを披露し、とても充実した時間になりました。



前期学級役員認証式

4月18日、本年度前期の学級役員認証式を行いました。私は、別の会議があり当日は教頭先生から認証状を手渡していただきました。学級役員の役割は、各学年・学級の目標を具現化するためにリーダーシップを発揮することです。そのためには、役員以外の級友の協力体制がとても重要となります。全生徒が協力し合い、また支え合い、楽しい学校生活が実現できるよう頑張りたいと思います。

	会長	副会長	副会長
1-1	小池城太朗	望月 悠正	渡邊ひかり
1-2	鳥谷 香織	柳澤 煌希	米山 瑞徳
2-1	眞島 李都	松野 泰知	村松 咲蘭
3-1	長田 晴	橘田 響	田中 美羽
3-2	深澤 明里	寺山 純翔	清水 好美



(学級役員認証式の様子)

自転車交通安全教室

4月7日、南甲府警察署交通課の藤本さんと生活安全課の倉田さんを講師に、交通安全教室を実施しました。



自転車の安全走行と事故防止は、本校にとって重要な課題です。通学区域が広く、北小学校区は甲府南インターから市内への交通量が非常に多いです。また、南小学校区は、急な坂道によるスピードの出し過ぎ等危険を伴う箇所がたくさんあります。講演会の中でも話されていましたが、ルールやマナーを守るとともに「危険を予測」し自分の身は自分で守ることが何より大切です。学校でも引き続き、指導を行っていきますが、ご家庭でも安全な登下校についてご配慮いただけるとありがたいです。ぜひご協力をお願いいたします。

感染症対策と学校行事

<授業参観・PTA 部会総会編>

4月21日に1年ぶりに授業参観を行い、多くの保護者の皆様に参観していただきました。三密を避けるため、3年生は体育館を、2年生はふれあいホールを活用しました。1年生は教室での実施でしたが、参観場所として教室内以外にテラスや廊下も使いながら、1m間隔の距離を保って参観していただきました。コロナ渦の中なかなか実施できなかった行事だけに、工夫しながら実施できたことはウイズコロナの視点から、一歩前進できたように思います。

また、授業参観後には各学年PTA 部会総会を実施しました。こちらも、対面式での実施は2年ぶりとなり、保護者同士の貴重な交流の場になったのではないかと思います。残念ながらPTA 総会は、昨年と同様紙面決議で行うことにいたしました。今後出来るだけの工夫をしながら、ウイズコロナを視野に入れた学校運営を進めて参りたいと思います。なお、当日PTA 総会の資料を配付させていただきましたので、目を通していただき、ご質問やご意見等ありましたら学校までご連絡いただきたいと思います。

(3年生：修学旅行説明会の様子)



(2年生：理科の授業)



(2学年PTA 学年部会総会)



(1年1組：学級会活動)



(1年2組：英語の授業)



<PTA 役員会編>

4月15日に、PTA 新旧執行部会、第1回PTA 役員会をオンライン形式で実施しました。オンラインとした理由は、感染症対策がメインなのです



が、もう一つ保護者の皆さまや職員の負担軽減についても勘案しました。実施方法は、生徒達が日常使用しているICT 端末(クロームブック)を自宅に持ち帰っていただき、生徒から保護者の方に接続方法を伝えて(指導して)もらう方法をとりました。初めての試みだったため、最初は戸惑う方もいらっしゃったと思いますが、結果としては短時間でとても有意義な会合になったと思います。いくつか課題も指摘されましたが、参加した役員さんからも「負担が軽減してありがたい」とのご感想もいただきました。今後も、対面式とオンライン形式とを状況によって使い分け、より効率的な運営を模索していきたいと思います。

青少年赤十字(JRC)活動指定校

昨年度末、山梨県・甲府市からの依頼を受け、笛南中学区の3小中学校(笛南中・中道北小・中道南小)が、青少年赤十字活動の研究指定を受けることとなりました。令和4・5年度指定の本事業は、学校教育の中で青少年赤十字活動の実践目標「健康安全・奉仕・国際理解親善」や態度目標「気づき・考え・実行する」を取り入れた教育活動を行うことを通して、「主体的に取り組む児童生徒の育成」を図ることを目的としています。また、青少年赤十字の理念は、学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」に通ずるものであり、本事業を通じてこれからの児童生徒に求められる資質・能力の育成が一層推進されると考えられます。今後、今まで各校で取り組んできた教育内容の独自性を生かしつつ、小中3校で連携し、新たな教育の創造を模索していきたいと思います。

